

～第72回 日本臨床眼科学会～ イブニングセミナー 15

10月12日(金) 17:40～18:40

会場 | 東京国際フォーラム **ガラス棟** 7階 G701

「リッドハイジーンとまつ毛ダニ」

最新の研究で、予想されていたよりも多くの割合で、デモデックス(まつげダニ)が存在することが確認された。デモデックス(まつげダニ)の病的意義はいまだに議論があるところではあるが、難治性眼瞼縁炎の原因と考えられることもあり、リッドハイジーンを用いて、その除去をすることが推奨される。

そのほかにも、リッドハイジーンは、マイボーム腺のつまりを予防する、マイボーム腺機能不全への有効な治療手段であることが分かっており、毎日のリッドハイジーンを習慣づけることが望ましい。

この講演では、リッドハイジーンの習慣づけに有効な手段を紹介しながら、最新のデモデックス(まつげダニ)研究について解説する。

座長

京都府立医科大学
眼科学教室
病院教授

横井 則彦 先生
Norihiro Yokoi



スピーカー

慶應義塾大学
医学部
眼科学教室

川島 素子 先生
Motoko Kawashima



共催:株式会社メディプロダクト